

株主通信

第29期第2四半期
2009.4.1→2009.9.30

株主の皆様へ



株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当第2四半期累計期間における国内経済は、依然として厳しい状況で推移し、建設業界においても、厳しい受注環境が続きましたが、補正予算成立による効果が徐々に始まったところでもありました。

当社グループでは積極的な営業施策を展開し、「建設用資機材の製造・販売事業」の「環境・防災分野」で『アンカー』及び『落橋防止装置』の販売が好調に推移し当期間の売上高は59億14百万円（前年同期比21.0%増）となりました。

これにより営業利益は65百万円（前年同期は1億2百万円の営業損失）、経常利益は68百万円（前年同期は70百万円の経常損失）、四半期純利益20百万円（前年同期は7百万円の四半期純損失）となっております。

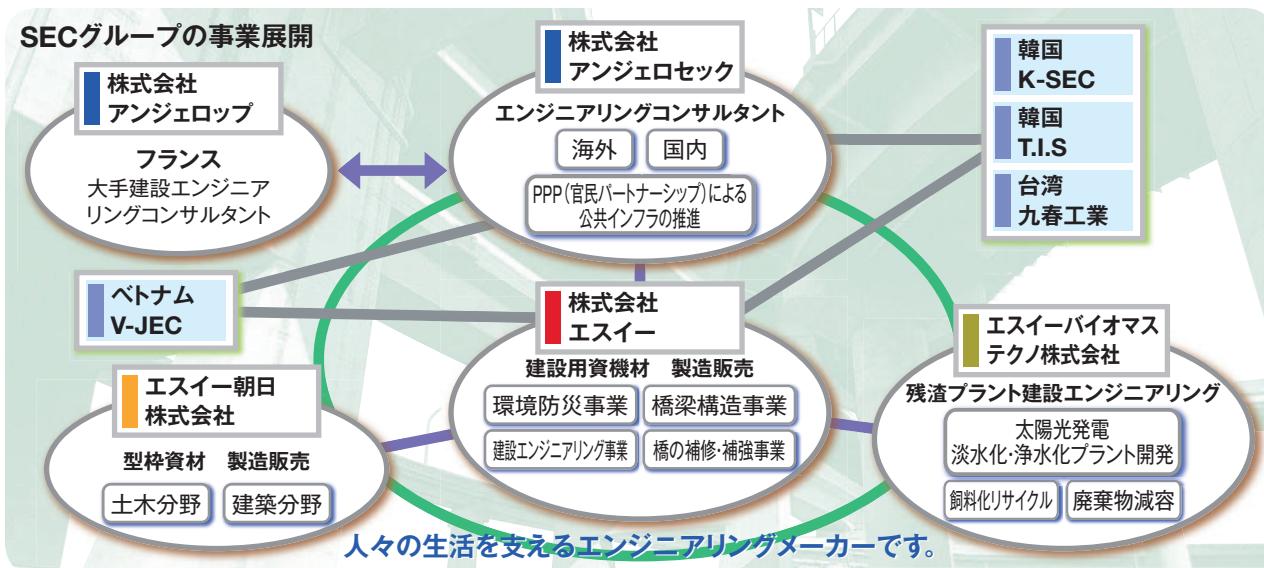
当社はこれからも人々の生命と財産を守る社会基盤の整備を通し、グループ一丸となって挑戦を続けて参ります。

今後とも温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

森元峯夫

● 私たちの事業領域



環境・防災事業

斜面（法面）の地すべりによる、土砂災害を防止する永久アンカーや、緑化と景観に配慮したKIT受圧板、地震発生時の橋桁の落下を防止する落橋防止装置など、環境や防災事業に貢献しております。

橋梁構造事業

SEEE工法の応用技術によって、橋梁などに使用されるケーブルや、斜張橋の斜材などの製品を通じて社会資本整備に寄与しております。今後、新設橋はもとより、既設橋の補強・補修に注力いたします。

建設エンジニアリング事業

斜張橋用斜材ケーブルの設計・製作から架設までの斜材事業ならびに、世界最高水準にあるフランスのエンジニアリング会社アンジェロップ社との合併会社アンジェロセック社を設立し、“アフリカ圏を初めとする国際市場でのJICAの国際レベルの建設事業推進”で、エンジニアリングコンサルタントとPPP（官民パートナーシップ）による社会インフラの推進と太陽光発電と水処理分野での活動を始めています。

バイオマス事業 その他事業

循環型社会の構築に取組み、食品リサイクル処理施設の設計・建設などプラントエンジニアリングを核とする事業を展開し、バイオマスタウン構想への推進に貢献して参ります。

当社ホームページのご案内 <http://www.se-corp.com>

当社は、IR情報やプロジェクトレポートなど、積極的な情報開示を行っております。ホームページも是非ご覧ください。

第2四半期連結財務諸表(要約)

要約連結貸借対照表 (単位：千円)

| 科 目 | [ご参考] | |
|-----------------|-----------------------|--------------------|
| | 当第2四半期 2009.9.30現在 | 前期末 2009.3.31現在 |
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | 9,256,412 | 8,895,349 |
| 現金及び預金 | 2,106,375 | 1,607,183 |
| 受取手形及び売掛金 | 5,385,715 | 5,825,828 |
| 商品及び製品 | 194,389 | 15,941 |
| 仕掛品 | 328,497 | 123,888 |
| 原材料及び貯蔵品 | 1,006,491 | 1,061,829 |
| その他 | 277,244 | 302,689 |
| 貸倒引当金 | △42,302 | △42,010 |
| 固定資産 | 5,189,310 | 4,429,077 |
| 有形固定資産 | 3,806,530 | 3,409,656 |
| 建物及び構築物(純額) | 1,210,223 | 886,064 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 462,656 | 456,370 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 75,503 | 45,273 |
| 土地 | 2,051,047 | 1,926,947 |
| 建設仮勘定 | 7,100 | 95,001 |
| 無形固定資産 | 263,056 | 52,676 |
| のれん | 209,650 | — |
| その他 | 53,406 | 52,676 |
| 投資その他の資産 | 1,119,723 | 966,744 |
| 投資有価証券 | 496,468 | 442,153 |
| その他 | 738,287 | 656,376 |
| 貸倒引当金 | △115,032 | △131,784 |
| 資産合計 | 14,445,723 | 13,324,427 |

要約連結損益計算書 (単位：千円)

| 科 目 | [ご参考] | | |
|-------------------|-------------------------|-------------------------|--------------------------|
| | 当第2四半期 2009.4.1~9.30 | 前第2四半期 2008.4.1~9.30 | 前期 2008.4.1~2009.3.31 |
| 売上高 | 5,914,294 | 4,886,551 | 11,412,352 |
| 売上原価 | 4,186,238 | 3,626,809 | 8,300,421 |
| 売上総利益 | 1,728,055 | 1,259,741 | 3,111,930 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,662,910 | 1,362,062 | 2,736,221 |
| 営業利益 | 65,145 | △102,320 | 375,709 |
| 営業外収益 | 58,581 | 59,972 | 147,217 |
| 営業外費用 | 54,985 | 27,843 | 59,225 |
| 経常利益 | 68,740 | △70,192 | 463,700 |
| 特別利益 | 6,453 | 35,616 | 33,115 |
| 特別損失 | 3,997 | 1,729 | 128,178 |
| 税金等調整前四半期(当期)純利益 | 71,196 | △36,305 | 368,637 |
| 法人税等 | 53,425 | △26,621 | 126,090 |
| 少数株主損失(△) | △2,698 | △2,165 | △1,421 |
| 四半期(当期)純利益 | 20,468 | △7,518 | 243,969 |

| 科 目 | [ご参考] | |
|------------------|-----------------------|--------------------|
| | 当第2四半期 2009.9.30現在 | 前期末 2009.3.31現在 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | 5,403,938 | 5,449,256 |
| 支払手形及び買掛金 | 3,346,692 | 4,023,938 |
| 短期借入金 | 423,600 | — |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 936,052 | 687,500 |
| 1年内償還予定の社債 | 110,000 | 55,000 |
| 未払法人税等 | 63,119 | 180,643 |
| 賞与引当金 | 85,297 | 70,149 |
| その他 | 439,176 | 432,025 |
| 固定負債 | 3,357,428 | 2,087,155 |
| 社債 | 380,000 | — |
| 長期借入金 | 2,240,423 | 1,365,000 |
| 退職給付引当金 | 375,355 | 329,443 |
| 役員退職慰労引当金 | 356,650 | 372,010 |
| 負ののれん | — | 15,702 |
| その他 | 5,000 | 5,000 |
| 負債合計 | 8,761,367 | 7,536,412 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | 5,822,250 | 5,955,370 |
| 資本金 | 1,046,100 | 1,046,100 |
| 資本剰余金 | 995,600 | 995,600 |
| 利益剰余金 | 4,026,630 | 4,159,751 |
| 自己株式 | △246,080 | △246,080 |
| 評価・換算差額等 | △137,894 | △170,054 |
| その他有価証券評価差額金 | 18,697 | 8,100 |
| 為替換算調整勘定 | △156,591 | △178,154 |
| 少数株主持分 | — | 2,698 |
| 純資産合計 | 5,684,355 | 5,788,014 |
| 負債及び純資産合計 | 14,445,723 | 13,324,427 |

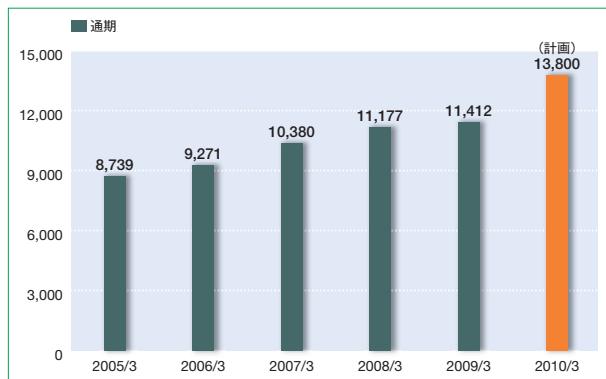
要約連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：千円)

| 科 目 | [ご参考] | | |
|-------------------------|-------------------------|-------------------------|--------------------------|
| | 当第2四半期 2009.4.1~9.30 | 前第2四半期 2008.4.1~9.30 | 前期 2008.4.1~2009.3.31 |
| I 営業活動によるキャッシュ・フロー | △21,516 | 533,051 | 897,182 |
| II 投資活動によるキャッシュ・フロー | △755,474 | △214,617 | △378,628 |
| III 財務活動によるキャッシュ・フロー | 1,250,120 | 290,392 | 210,185 |
| IV 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △3,938 | 5 | △760 |
| V 現金及び現金同等物の増減額 | 469,191 | 608,831 | 727,979 |
| VI 現金及び現金同等物期首残高 | 1,482,183 | 754,204 | 754,204 |
| VII 現金及び現金同等物四半期(当期)末残高 | 1,951,375 | 1,363,036 | 1,482,183 |

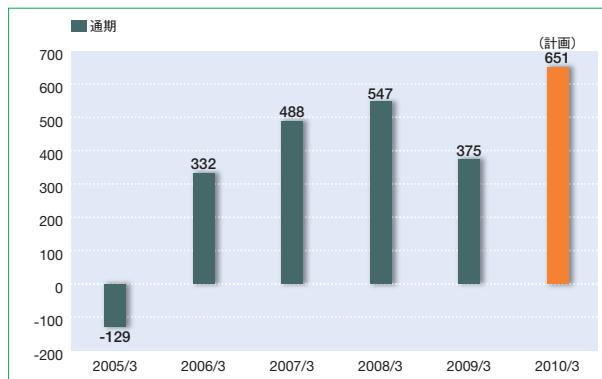
(注) 財務諸表の記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

● 連結業績推移

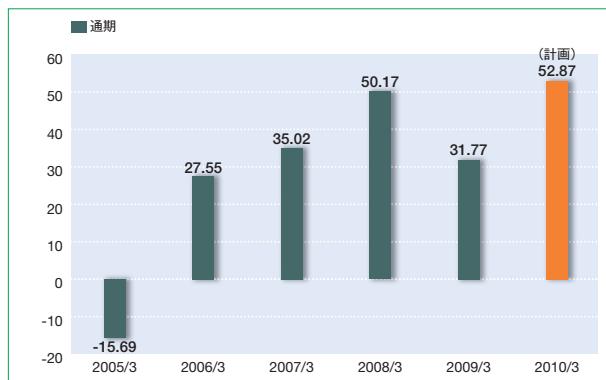
売上高 (単位：百万円)



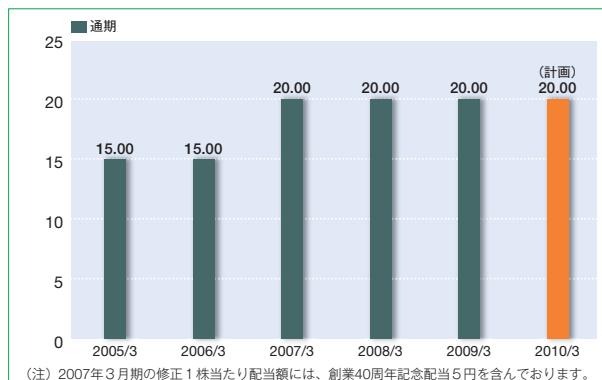
営業利益 (単位：百万円)



修正1株当たり当期純利益 (単位：円)



修正1株当たり配当金 (単位：円)



第2四半期決算のポイント

● 環境・防災分野

『アンカー』は北海道地区での拡販と大型物件受注で売上が好調。『落橋防止装置』では国交省の重点施策「橋梁の耐震補強事業」の堅調な推移により売上は39億64百万円となりました。

● 橋梁構造分野

主に橋梁、建物の補修・補強用の『外ケーブル』の販売が若干増加。前期好調であった『斜材 (FUT-H)』の斜材架設物件が一巡し、売上が減少。当分野の売上高は11億71百万円となりました。

● レンタル・その他分野

建設用機材のレンタルに加え、『建築』に用いられる「コンクリート型枠用特殊ボルト (セパレータ等)」の販売を当第1四半期より開始。売上高は7億76百万円となりました。

株式の状況

| | |
|------------|------------------------------|
| 1.発行可能株式総数 | 27,400,000株 |
| 2.発行済株式の総数 | 8,350,000株 (うち自己株式 670,541株) |
| 3.株主数 | 991名 |

株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日
- 基準日
 - 定時株主総会 3月31日
 - 剰余金の配当 3月31日
 - 中間配当を行う場合 9月30日
 そのほか必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。
- 定時株主総会 毎年6月下旬
- 単元株式数 1,000株
- 株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社
- お問い合わせ先

| | 証券会社に口座をお持ちの場合 | 特別口座の場合 |
|-----------|---|---|
| 郵便物送付先 | お取引の証券会社になります。 | 〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 |
| 電話お問い合わせ先 | | 0120-288-324 (フリーダイヤル) |
| お取扱店 | | みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店 |
| ご注意 | 未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。 | 単元未満の買取・買増以外の株式売買はできません。 電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。 |

- 公告方法 電子公告 (<http://www.se-corp.com/ir/koukoku/index.html>)
ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

○上場株式配当等の支払に関する通知書について

租税特別措置法の平成20年改正（平成20年4月30日法律第23号）により、平成21年6月にお支払いの配当金について株主様あてに「支払配当金額」や「源泉徴収税額」等を記載した「支払通知書」を通知することとなりました。

配当金を配当金領収証にて受取られる株主様は来年の確定申告手続きに合わせて平成21年末～平成22年初に「支払通知書」を送付いたしますのでご覧ください。
(なお、口座振込を指定されている株主様は配当金をお受取の際に送付されている「配当金計算書」が「支払通知書」となりますので、引続き確定申告の際の添付資料としてご使用ください。)

● 会社情報 (2009年9月30日現在)

| | |
|------|---|
| 商号 | 株式会社エスイー |
| 所在地 | 〒160-0023 東京都新宿区西新宿六丁目3番1号（新宿アイランドウイング） |
| 創業 | 昭和42年8月 |
| 設立 | 昭和56年12月 |
| 資本金 | 10億4,610万円 |
| 従業員数 | 190名 |
| 営業品目 | 1.環境・防災事業 ①地すべり防止・緑化システムなどの技術提供と製品の製造・販売 ②製品の健全度モニタリングシステムの開発・販売 ③地震による橋梁の桁落下防止システムの開発・製造・販売 ④その他、環境・防災に関連する技術開発 2.橋梁構造事業 ①PC定着工法「SEEE工法」を中核とするトータルエンジニアリング（含む真空グラウト） ②PC橋梁用高性能ケーブルの開発・製造・販売 ③斜張橋用斜材の製造・架設 ④既設構造物の補修・補強エンジニアリング ⑤沈埋トンネル用「耐震連結装置」の製造・販売 ⑥国際基準対応の建設コンサルタント ●DB（デザインビルド）業務 ●CM（コンストラクションマネジメント）業務 3.バイオマス事業 ①有機性廃棄物処理プラントの設計・製造・販売・据付および修理 ②有機質残渣を用いた飼料・肥料の製造および販売 ③バイオマステクノロジー開発 4.関連事業 ①海外企業との合弁会社 ②関連資機材、工法の開発とレンタル事業 |
| 関係会社 | 株式会社アンジェロセック（連結） エスイーバイオマステクノ株式会社（連結） 株式会社コリアエスイー（持分法適用） ティアイエス株式会社（持分法非適用） 有限会社日越建設コンサルタント（VJEC）（非連結） エスイー朝日株式会社（連結） |

役員

| | |
|----------|---------|
| 代表取締役社長 | 森元 峯夫 |
| 代表取締役副社長 | 大津 哲夫 |
| 常務取締役 | 岡本 哲也 |
| 常務取締役 | 塚田 正春 |
| 取締役 | 久賀 泰郎 |
| 取締役 | 本間 誠治 |
| 取締役 | 猪俣 明顕 |
| 取締役 | 今田 茂雄 |
| 取締役 | 高橋 進 |
| 監査役 | 久保 田 雅英 |
| 監査役 | 寺石 喜男 |
| 監査役 | 菅澤 喜男 |

当社資料お問合せ窓口

詳しい事業内容をご要望の方には、当社ホームページ掲載資料をご送付いたします。下記、窓口までお問合せください。

TEL.03-3340-5500 FAX.03-3340-5539